

「夢のぼり」

プロジェクト募集



作成例



夢のぼりプロジェクトとは、子供たちの夢や希望、今年の目標や好きな言葉などをTシャツに書いて花瀬川に掲げるプロジェクトです。

「プロ野球選手になる」、「高校合格」、「家族全員が今年も元気でありますように」、「などなんでもいいです。毎年5月に花瀬川にTシャツを掲げ、掲げた夢や希望を10年間追いつけます。」

【募集期間】平成25年4月15

日(月) 4月24日(水)

詳しいお問い合わせは、地域振興課(25-2511)もしくは企画課(22-3032)までお問い合わせください。

猪鹿倉の大桜

猪鹿倉自治会には樹齢100年以上と言われる桜があります。

日枝神社付近にある桜で幹回りが4m以上あり、高さ10m程で近くから見ると圧巻です。猪鹿倉自治会の方々が整備し桜の間近まで行けるようになりました。



今月のおすすめ本



海賊とよばれた男
百田尚樹 / 著



橋ノ口自治会
中原 照幸さん



山之内自治会
福留 和文さん



お初の繭
一路 晃司 / 作

誡首なし(誡=耳そぐくびきり) タイムカードなし、定年なし。

敗戦後なにもかにも失った会社の信念である。出光興産創業者、出光佐三をモデルにしたドキュメント小説である。

小説では国岡鐵造となっており、鐵造は頭もよく当時日本で2番目の高商とされる神戸高商手。高い商業論と人間性でGHQ、石続や日章丸建造など読者を彷彿わくわくさせる内容です。

山深い寒村の貧しい村から始まっている。題名から類推して養蚕農家の物語と思い読むと養蚕作業も紡績もなかなか出てこない。

女工哀史「ああ野麦峠」を連想させる内容で登場人物は、まだ初潮のない乙女ばかりである。後半の怒涛の展開は凄まじく、時間を忘れ魔物にとりつかれたように物語へ引き込まれてしまう。